

■ 第11回図書館利用教育実践セミナー
指導サービスの次のステージへ！

実践講座② 【講演】

利用者はなぜ論文検索が
できないのか
—躓かせないための4つの指導ポイント—

仁上幸治 (にかみ・こうじ／早稲田大学図書館)

■ 2008年3月16日(日)11:40-12:40(60分)

■ キャンパスプラザ京都 4階第3講義室



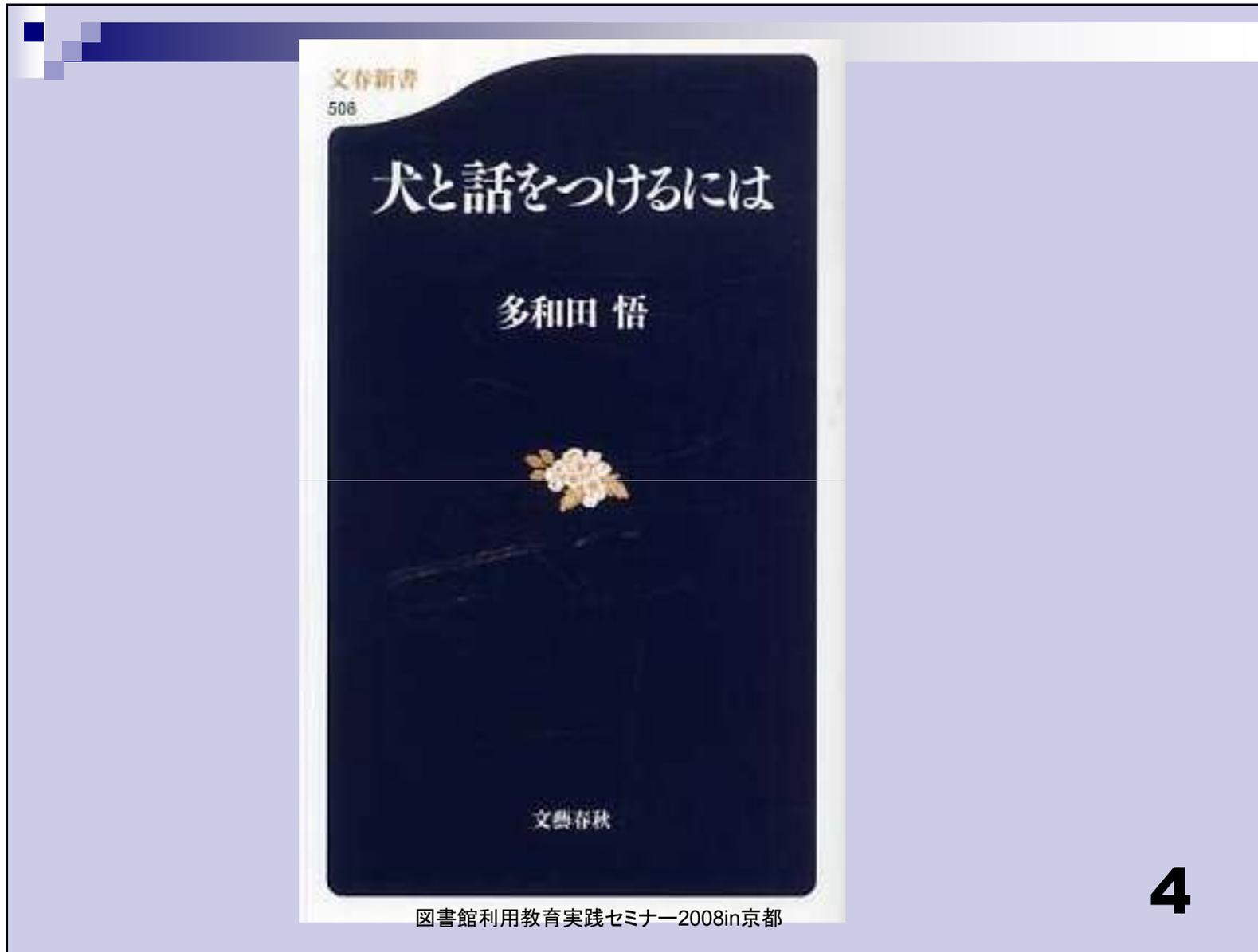
図書館利用教育実践セミナー2008in京都

2



図書館利用教育実践セミナー2008in京都

3



犬と話をつけるには

- 多和田悟『犬と話をつけるには一駄目な犬の困った飼い主にならないために』文藝春秋、2006.6、(文春新書)ISBN:4166605089 173p 18×11cm 新書 判] NDC分類:645.6 販売価:¥714(税込) (本体価:¥680)

古い訓練法

- 心をこめて訓練すれば犬に通じる。
- 犬に「後悔」や「反省」を求める躰。

多くを求めすぎ。

- 盲導犬としての使命感
- 過ちは即座に正す道義心
- 常に忘れない思いやり

犬の性格

- 犬は後悔しない。
- 犬は明日のことを考えない。
 - × 「努力して立派な盲導犬を目指そう」
 - × 「十歳になったら盲導犬を引退して悠々自適に過ごそう」

飛びついて困る犬をどうしたらいいでしょう？

- 足を踏め。
- 膝で胸を蹴れ。

しかし、犬は、飛びつかずにどうすればよいのかわからない

- 「自分に問題があった」とは考えない。
- 犬は「次にはどうすれば、踏まれたり蹴られたりせずに飛びつけるか」と考える。
- 準備ができていない人に飛びつくか、背後から飛びつく。

10

著者からのメッセージ

- 「まず犬をよく観察し、犬とはどんな生き物なのかを知りましょう」
(「はじめに」より)

★利用者研究の必要性

お願い

- 本講演はスライドショー＝ライブ
- 配付資料は先読み無用
- スライドのノートテイク不要
- 質疑応答用のメモ
- 資料は後日ホームページ公開予定

13

本日の内容

- 【1】検索失敗の現状
- 【2】利用者はなぜ検索ができないか
- 【3】利用者プロフィールの転換
- 【4】システム改善
- 【5】4つの指導ポイント

留保点

- 事例は経験上たまたま遭遇したもの
- 網羅的・典型的・代表的ではない
- マイナス評価を含む場合も全面的否定ではない
- 批判的見解は改善の意図から

【1】検索失敗の現状

- 1) ILL申込書における差戻し統計
- 2) 失敗学
- 3) ハインリッヒの法則

2004年度 ILL統計

■早稲田大学所沢図書館

所沢図書館

- 調査時点の2004年度末現在
- 所蔵冊数16万冊、受入雑誌数は日本語790、外国語1,032、合計1,822誌
- 人間科学部、スポーツ科学部、両研究科、研究所
- キャンパス本属学生教職員約4000名
現在は約5000名。

図書館利用教育実践セミナー2008in京都

18

2004年度

- 申込件数4508件
- キャンセル数375件
- キャンセル率8.3%

2005年度

- 申込件数3278件
- キャンセル数448件
- キャンセル率13.7%

図1. 申込受理分の内訳-発注と差戻

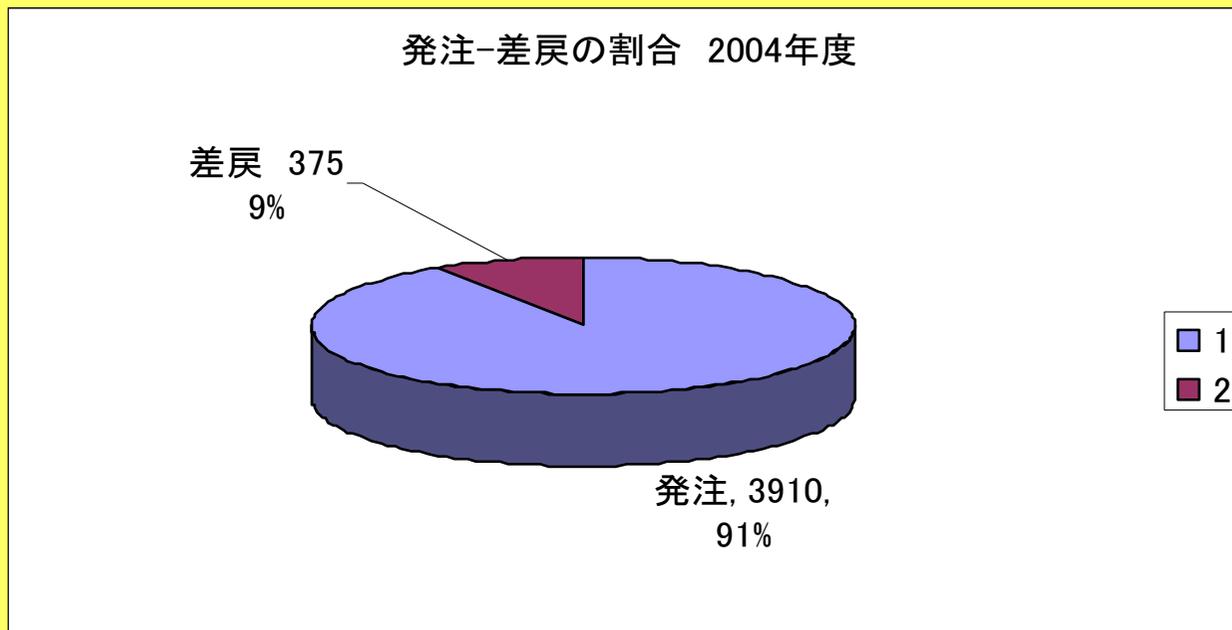


図6. 差戻件数の利用者区分別内訳

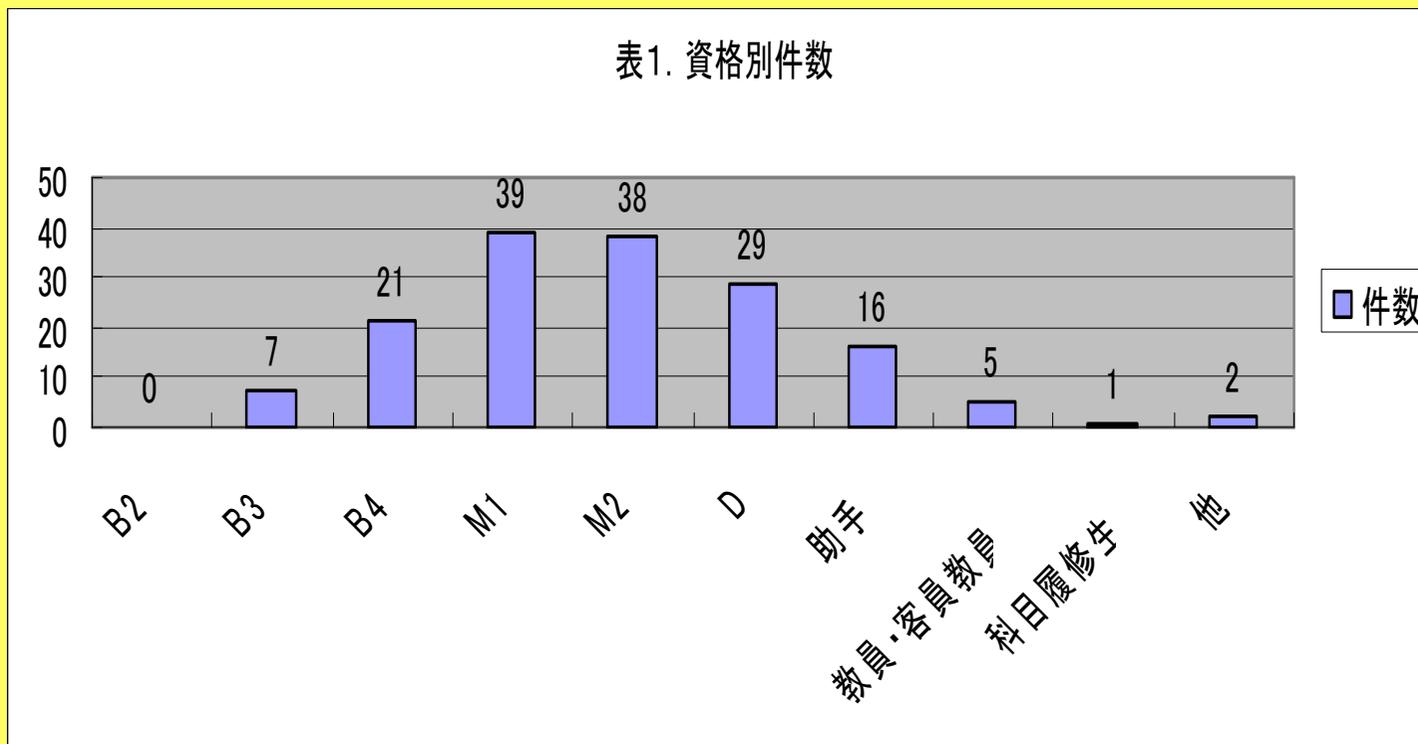
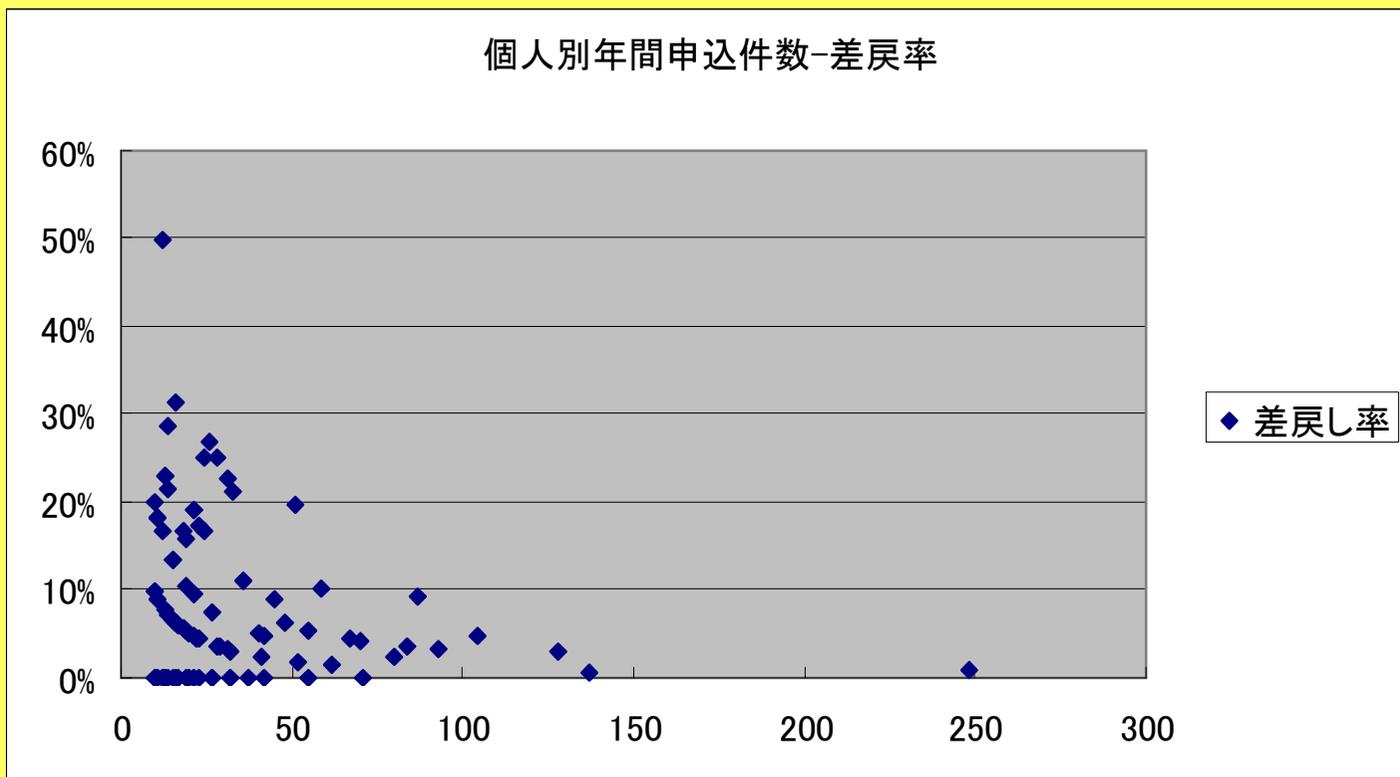
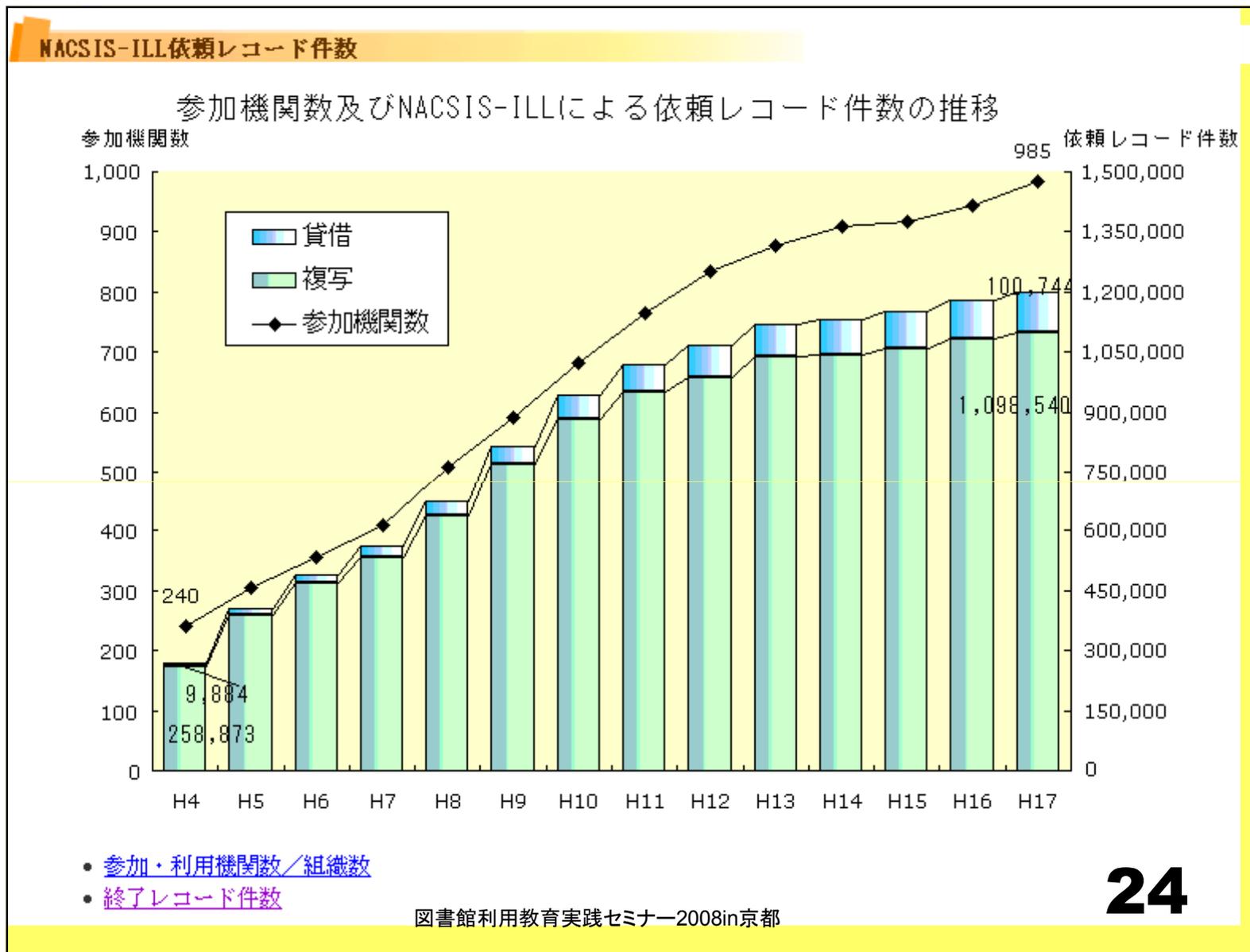


図13. 個人別年間申込件数-差戻率

* 年間10件以上申込者101名分



図書館利用教育実践セミナー2008in京都



NACISIS-ILL終了レコード件数

()内は処理途中の謝絶回数を加えた件数

年月	複写	貸借	合計
1992年度	258,873	9,884	268,757
1993年度	389,150	15,236	404,386
1994年度	468,218 (542,931)	19,392 (27,994)	487,610 (570,925)
1995年度	535,239 (629,936)	26,459 (38,265)	561,698 (668,201)
1996年度	637,860 (760,107)	35,113 (50,464)	672,973 (810,571)
1997年度	768,597 (924,643)	46,319 (68,671)	814,916 (993,314)
1998年度	881,741 (973,126)	59,888 (76,129)	941,629 (1,049,255)
1999年度	948,656 (1,052,230)	69,634 (88,924)	1,018,290 (1,141,154)
2000年度	988,381 (1,194,243)	78,324 (116,553)	1,066,705 (1,310,796)
2001年度	1,037,974 (1,178,185)	81,717 (106,279)	1,119,691 (1,284,464)
2002年度	1,048,329 (1,226,894)	87,133 (126,824)	1,130,662 (1,355,028)
2003年度	1,060,552 (1,232,305)	91,343 (130,804)	1,151,895 (1,363,109)
2004年度	1,083,188 (1,235,214)	93,957 (128,822)	1,177,145 (1,364,036)
2005年度	1,098,532	100,742	1,199,274

図書館利用教育実践セミナー2008in京都

ハインリッヒの法則

ILL申込書

- 自館所蔵あり差戻し数
- その10倍： 検索挫折総数？
- その30分の1： 他館へ依頼?!

27

依頼総数100万件

- 差戻し総数:10万件?
- 他館へ依頼: 3千件?
- 検索挫折総数:100万件

図書館側の社会的コスト

- 受理・下調べ・差戻し通知等@10分
- 全国合計100万分
- =1.6万時間
- ×時給1000円=1千6百万円
- 10年で1億6千万円！

29

利用者側の社会的損失

- 1件記入提出@5分
- × 10万件 = 50万分 = 1万時間
- 利用し損なった数: 100万件?
- 逸失利益 = ○億円!

30

社会的損失総合計

- 年2億円から3億円(?)
- 許容範囲が無駄か
- 検索挫折を最小化するシステム開発に投資

1 高瀬雅樹.

- 利用者のILLオンライン申込に伴う影響－キャンセル内容の分析を中心に－.
- 第12回 医学図書館研究会プログラム2005.11.14.
- <http://www.dokkyomed.ac.jp/lib/keizoku/12-pro.htm>

32

日本医科大学中央図書館

- ILL/DDオンライン申込件数(2004年度)
- キャンセル率22%

- その内訳
 - ・「自館所蔵あり」42%,
 - ・「電子ジャーナル利用可」41%³³

図書館利用教育実践セミナー2008in京都

- **全申込件数の18%**
- **「利用者のOPAC検索あるいは電子ジャーナル検索等が正確に行われていたら、キャンセルを未然に防げる可能性がある」**

情報検索プロセスにおける「躓き点」モデル

- 図書館利用者の情報探索に関する知識・技能の不足点を整理
- 今後の情報リテラシー教育と情報探索支援システムの開発

研究方法

- 従来のILL/DD研究
- 全国規模のマクロな用状況調査はある
- 差戻事例を対象とする研究は少ない

36

先行研究

- 鍵になるのは1980年代(>1930年代)
- 図書館の利用可能性研
 - accessibility study
 - non-availability
 - reader failure
- 「即時利用可能」(immediately accessible)という概念

37

Mansbridge, John (1984).

- Evaluating resource sharing library networks.
- Ann Arbor, Mich. : University Microfilms International, 1984.
- thesis (Ph.D.)--Case Western Reserve University, 1984, pp.21-23.

ILL/DD差戻の内訳

「即時利用可能」

(immediately accessible) 3区分

- 「所蔵あり」
- 「電子ジャーナルあり」
- 「ウェブ公開」

★情報リテラシー教育の必要性

■ 教員と図書館員の指導力の問題

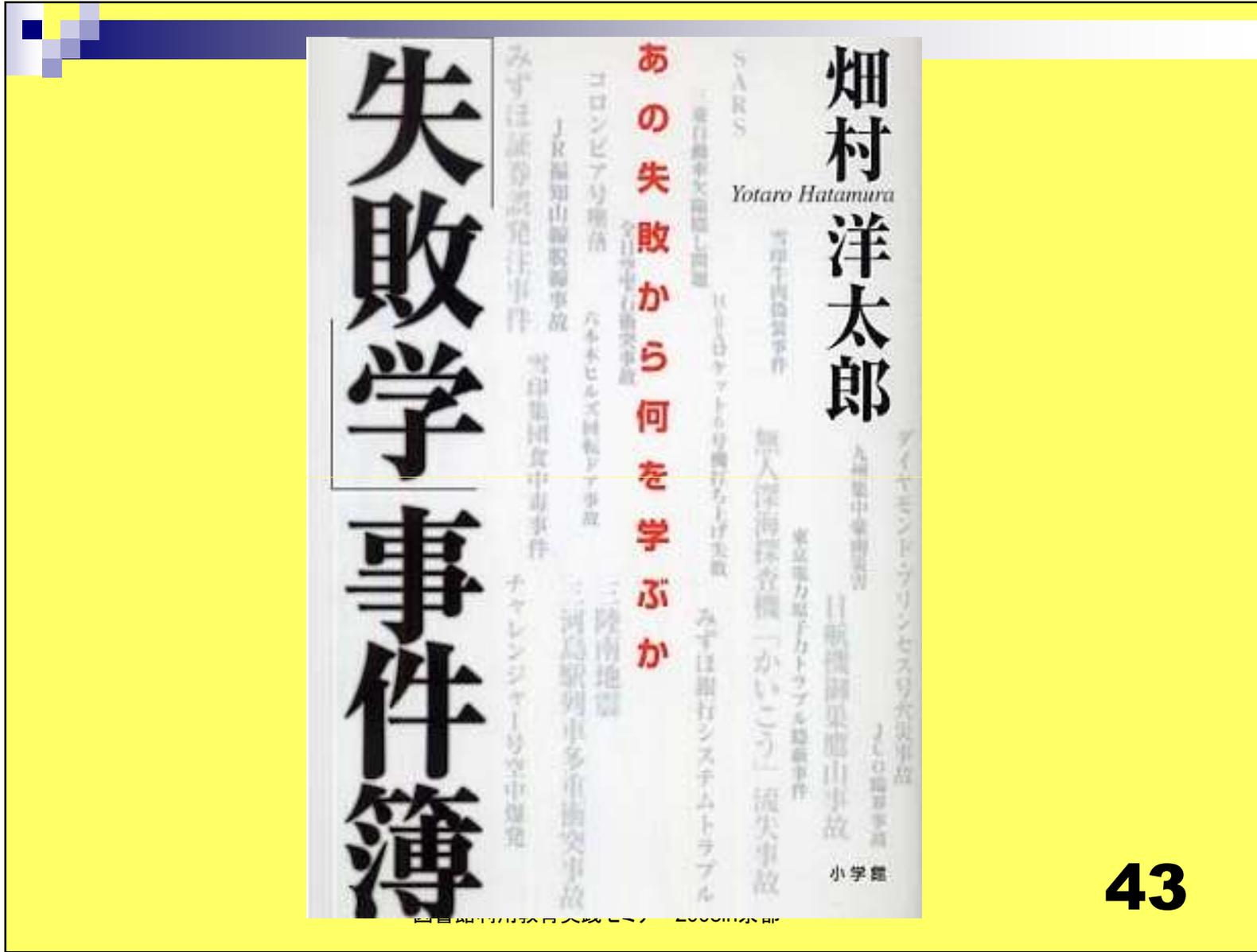
【2】利用者はなぜ検索ができないか

失敗学
のすすめ
畑村洋太郎
Yotaro Hatamura

新聞、テレビ、ラジオ、雑誌で話題沸騰!
いま個人にも、組織にも
一番必要な考え方がここにある!!

講談社

42



失敗学会

- 『失敗年鑑』刊行 2005年
- この年鑑はその年の失敗から約十件の事例を選んで集大成するもので、それぞれどのような失敗が起き、原因は何で、失敗が起きたときに実際に取られた行動やその結果がどうだったのかを記述してある。
- これによって、失敗から何をどう学ぶか、闇夜の灯台になればと考えるからだ。
- 失敗の種は尽きることがない。それをひとりひとりが的確に見られるようになれば、日本は良くなる

44



特定非営利活動法人 失敗学会

入会案内

連絡先

世界の失敗学

日本語ホーム

組織

設立主旨

法人会員

個人会員 [▶▶▶](#)

分科会

ニュース

過去のニュース

関連・推薦書籍

会員ページ

パスワードを忘れたら

会員個人情報変更

失敗学懇談会

掲示板

Update: 2006-11-20

失敗なんでもランキング

論文投稿要領

■ハイライト■

12月11日(月)
第5回失敗学会
年次大会



予約受付開始
[▶▶▶](#)

失敗体験施設名
鑑公開



(2006/6/2)

第3回大阪夏の大会



[報告](#)
[会員リンク](#)

▽失敗学懇談会

第42回懇談会 [会員リンク](#)

天谷勝弘氏:『仮説を言え...』
飯野謙次氏:『ワイルド式...』
討議:『失敗学会の活性化』

第43回懇談会 [会員リンク](#)

情報発信を考える
[▶▶▶](#)

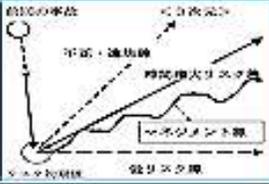


全記録と今後の予定

▽テレビ・新聞・ラジオ・出版

- ◆ JST主催、失敗知識活用シンポジウムのお知らせ (11/18) [▶▶▶](#) (2006/11/6up)
- ◆ 【畑村講演のご案内】(2006/11/7) 建設フォーラム 2006日本のクオリティ [▶▶▶](#) (2006/10/23up)
- ◆ 推薦図書「失敗

個人会員紹介



法人会員紹介



正誤クイズ紹介

部屋の照明の蛍光灯が
つかなくなったので...続き
を見る>>

2006年ハイスコア

ニックネーム	スコア
ts	93
mizu	93
ts	93

>>あなたも挑戦

1) 本人の理由

- ・知識・技能
- ・動機
- ・態度

論文データベース講習会講習会 受講者アンケート集計結果から

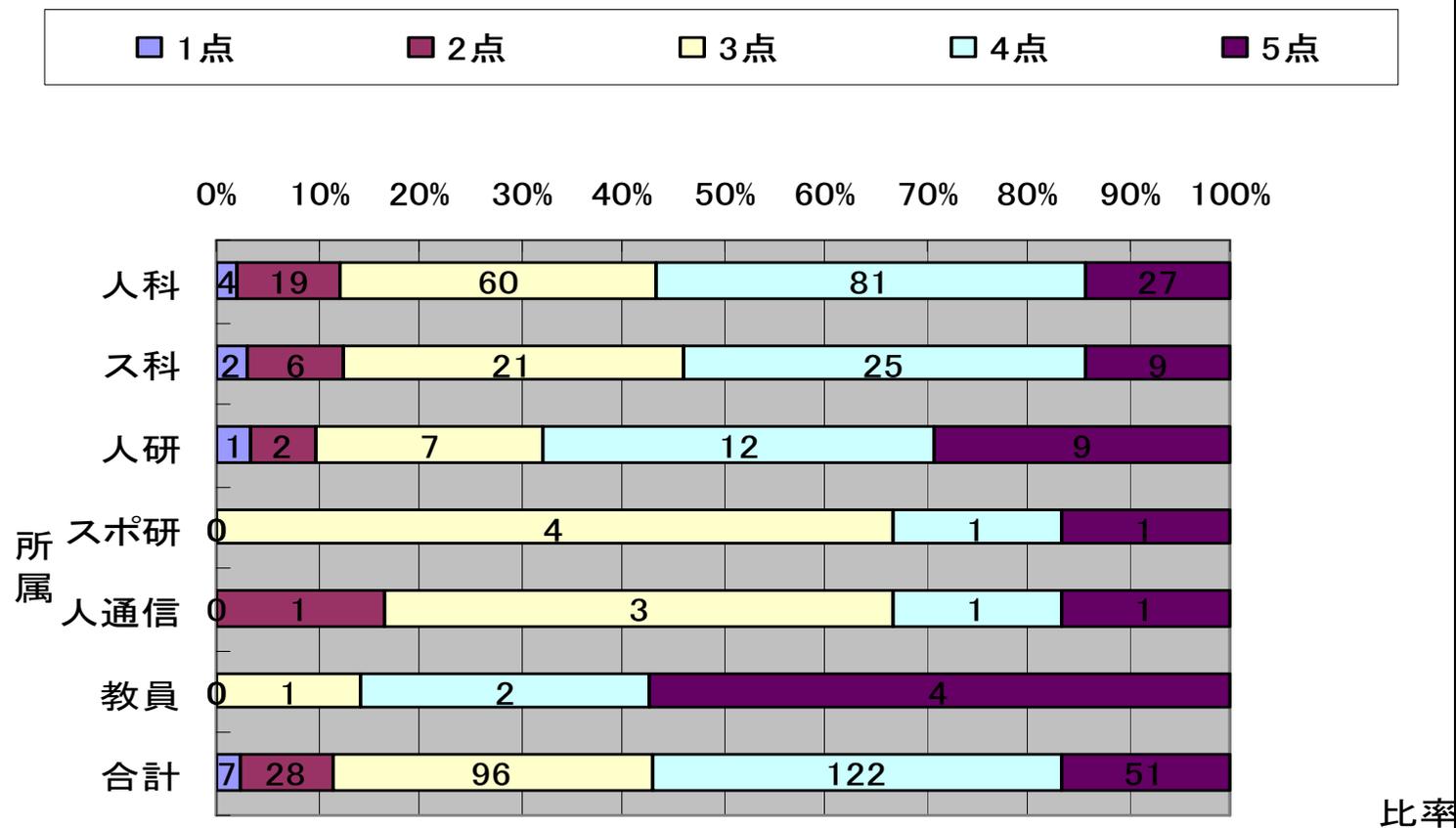
表1. 総合満足度

点数	1	2	3	4	5	合計
人科	4	19	60	81	27	191
ス科	2	6	21	25	9	63
人研	1	2	7	12	9	31
スポ研	0	0	4	1	1	6
人通信	0	1	3	1	1	6
教員	0	0	1	2	4	7
合計	7	28	96	122	51	304

図書館利用教育実践セミナー2008in京都

48

図1. 総合満足度



図書館利用教育実践セミナー2008in京都

1. 人間科学部(学部生)

- ・今まで論文検索ってどうしたらいいんだらうという思いだけで、全く知識がなかったですが、今回の講座でかなりの知識が増え、参加して本当によかったと感じています。

50

- ・様々な検索方法を短時間でわかりやすく説明していただけて良かった。検索方法はまったく理解してなかったなので、本講習会に参加し、今後の文献調査に役立てることができると思う。

- ・ 凄い、ことは理解できたが駆け足で手順を覚えていない(苦笑)。
- ・ 本題からは外れますが、マウスを使わない方法を学べたのは非常に有意義でした。

- ・ページ内検索を知ってよかった。
- ・知らないことがこんなにあったんだ
など、自分の無知に啞然としました。
- ・こんなにも便利な機能があることに
感動しました。

- ・大変参考になった。まさにGoogleで調べればいつかはたどり着くだろうと思っていたクチなので(笑)、これからは大いに今日習得した方法を活用したいと思う。ただ、もっと時間をかけて長い時間でじっくり聞きたかった。

54

- ・今までずっとgoogleなどでしか検索してこなかったのもので、こんなにデータベースがあることに大変驚きました。

- ・今年4年にもなってこのシステムを知らなかったのがもったいないです。今年一年使い倒します。

- ・ミュージカルに勝るとも劣らない迫力でした。
- ・早くて多くて眠くて全然頭に入らない
- ・早くて、着いて行けなかったけど、全部わかったら、すごく役に立ちそうだった。

57

- ・大変わかりやすく有益な講習会でした。まだ、すべてを理解するには時間を要しますが、この後でも復習できる機会があるとのことで安心しました。

6. 教員

- ・まだ知らない情報がたくさんあることに気づいた
- ・やはり速かったです。
- ・ちょっとついていけないときがあった。
- ・上級編を受けてみたいです。

現場感覚から

- ・目的のためには手段を選ばず
 - * とにかく必要だから
- ・ルールには抜け道で
 - * 又貸し、名義貸し
- ・マナーの意識なし
 - * 長期未返却、書き込み、切り取り

例) 大量申し込みと件数制限

- 他人名義
- 代理
- 学生証貸し借り

* OPACを検索しない理由

- OPACを知らない
- 面倒くさい
- 自館所蔵ナシならILL申込なので自分でコピーしなくて済む
- 学外は高価でも費用はどうせ校費

★利用者研究の必要性

- マーケティングの基本
- ニーズ分析
- セグメント化
- プロフィールづくり(★後述)

2) 教員側の理由

- シラバス
- 授業の課題
- 学会ホームページ

シラバス

- 書誌データの誤記
- 絶版図書
- 学内所蔵なし雑誌

某「スポーツ英語」科目のシラバス

- 受講生50名

- 参考文献

 - × 「Journal of Sports Business」

 - ◎ 「Street & Smith's Sports
Business Journal」

SportBusiness Journal - Microsoft Internet Explorer

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ツール(T) ヘルプ(H)

戻る 検索 お気に入り メディア

アドレス(D) http://www.sportsbusinessjournal.com/

Google ports Business Journal 検索 5 をブロックしました ABC チェック オプション

SportsBusiness Journal - Sports Business Resources - your sports business news and information source. Learn more.

Fly smart. Fly safe. Fly Home Free. SM*

STREET & SMITH'S SportsBusiness JOURNAL

ARCHIVE SEARCH

Mar. 10 - Mar. 13, 2008 Vol. 10 -- Issue 45

Table of Contents

This Week's News

Big Ten Net, Comcast near carriage deal

No one laughs at Vandy now

NFL's platform for this season: 'Believe In Now'

IMG, Fleischer start media training firm

The mouse that roared

How uncertain beginnings and persistent pioneers produced today's sports Web empires.

Already A Subscriber

From agony to ecstasy

Register now and get online access with your subscription

08 IMG WORLD CONGRESS OF SPORTS

図書館利用教育実践セミナー2008in京都

デスクトップ 22:47

67

ファイル(E) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ツール(T) ヘルプ(H)

アドレス(D) http://webcat.nii.ac.jp/

NACSYS Webcat

総合目録データベースWWW検索サービス

平成18年7月から8月に実施した[Webcat および Webcat Plus のサービスに関するアンケートの集計結果](#)を公開しました。

Webcatは、学術研究利用のために供するものであり、営利のための利用はできません。
なお、Webcatで検索した資料について、図書館に利用を申し込む際には、各図書館で利用条件が異なる場合がありますので、あらかじめ電話等で御確認ください。
[\[Webcatとは\]](#) || [\[利用の手引き\]](#) || [\[多言語表示の仕方\]](#) || [\[English version here\]](#)

全資料 図書 雑誌

タイトル・ワード : Journal of Sports Business

著者名 :

出版者 :

出版年 :

標準番号 :

68

図書館利用教育実践セミナー2008in京都

Street & Smith's SportsBusiness journal'. The result title is circled in red. At the bottom of the page, there is a copyright notice 'Copyright(C) 2002 NII ALL RIGHTS RESERVED' and a large number '69'. The Windows taskbar at the bottom shows the system clock as 22:58 and the date as 3/16/2008."/>

Microsoft Internet Explorer

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ツール(T) ヘルプ(H)

戻る 検索 お気に入り メディア

アドレス(D) http://webcat.nii.ac.jp/cgi-bin/krkproc

Google naccsis 検索 5 をブロックしました チェック オプション

NACSIS Webcat: 簡略表示

[\[利用の手引き\]](#) || [\[検索画面に戻る\]](#)

該当件数は 1 件です

1. [Street & Smith's SportsBusiness journal](#)

[\[利用の手引き\]](#) || [\[検索画面に戻る\]](#)

Copyright(C) 2002 NII ALL RIGHTS RESERVED

69

図書館利用教育実践セミナー2008in京都

22:58 3/16/2008

古いデータベース情報

- 今でも「雑誌記事索引」
- とにかく「JDream2」

丸投げ方式

- 学術論文を1点読め
- 英語論文を探して読め
- わからない人は図書館員に聞け

計測自動制御学会

The screenshot shows a web browser window displaying the homepage of the Society of Instrument and Control Engineers (SICE). The browser's address bar shows the URL <http://www.sice.or.jp/>. The page features the SICE logo at the top left, a search bar, and navigation links for 'サイトマップ' (Site Map) and 'お問い合わせ' (Contact Us). The main header includes the text '社団法人計測自動制御学会' (Society of Instrument and Control Engineers) and a language selector for 'Japanese/English'. Below the header is a grid of dropdown menus for navigation, including '学会案内' (Society Information), '入会案内' (Joining Information), '部門' (Departments), '支部' (Branches), '学会活動' (Society Activities), '学会行事' (Society Events), 'お知らせ' (News), '会誌・論文誌・出版' (Journals, Papers, Publications), 'リンク' (Links), and 'その他' (Others). The central part of the page features a large 'SICE' logo and the text 'The Society of Instrument and Control Engineers'. Below this, there are several bullet points in Japanese, including '横断型研究開発を推進するための基盤整備の重要性' (Importance of infrastructure preparation for cross-sectional research and development) and 'SICEにおける継続教育のポイント制度 - 本学会会員への特典の追加 -' (Key points of the continuing education system in SICE - Additional benefits for SICE members). At the bottom of the page, there is a link for '第51回自動制御講演会' (51st Automatic Control Symposium). The browser's status bar at the bottom shows 'インターネット' (Internet) and the number '73'.

Google naccsis 検索 5 をブロックしました チェック

NACSYS Webcat: 詳細表示

[\[利用の手引き\]](#) || [\[検索画面に戻る\]](#)

Human interface : proceedings of the Symposium on Human Interface : ヒューマンインタフェースシンポジウム論文集 / 計測自動制御学会ヒューマン・インタフェース部会<Human interface : proceedings of the Symposium on Human Interface : ヒューマン インタフェース シンポジウム ロンドンシュウ>. -- (AN10267944)

1回 (1985)-. -- [豊中] : 計測自動制御学会ヒューマン・インタフェース部会, 1985-

注記: 2回 (1986)からのタイトル関連情報: ヒューマン・インタフェースシンポジウム論文集 ; 責任表示変更: 計測自動制御学会ヒューマン・インタフェース部会→ヒューマン・インタフェース学会 ; 出版地はシンポジウムの開催地により変更される

ISSN: 13450794

別タイトル: ヒューマン・インタフェースシンポジウム論文集

著者標目: 計測自動制御学会ヒューマン・インタフェース部会<ケイソク ジドウ セイギョ ガッカイ ヒューマン インタフェース ブカイ> ; ヒューマン・インタフェース学会<ヒューマン・インタフェース ガッカイ>

図書館利用教育実践セミナー2008in京都

Human interface : proceedings of the

Symposium on Human Interface :

- ヒューマンインタフェイスシンポジウム論文集
別タイトル:
- ヒューマン・インタフェエスシンポジウム論文集

つつこみ

■「どっちやねん！？」

学会誌 - 日本健康教育学会 - Microsoft Internet Explorer

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ツール(T) ヘルプ(H)

アドレス(D) http://www.eiyo.ac.jp/jshep/gakkaishi.html

Google 橋本,佐百理

日本健康教育学会

Japanese Society of Health Education and Promotion

理事・新職員 委員会 研究会 学会誌 シンポジウム・学習会

ホーム > 学会誌

日本健康教育学会学会誌 Back Number目次

1993 Vol.1 No.1	2000 Vol.8 No.1・2	2005 Vol.13 No.2
1995 Vol.2 No.1	2001 Vol.9 No.1・2	2006 Vol.14 No.1
1996 Vol.3 No.1	2002 Vol.10 No.1・2	2006 Vol.14 No.2
1997 Vol.4 No.1	2003 Vol.11 No.1	2007 Vol.15 No.1
1998 Vol.5 No.1	2004 Vol.12 No.2	2007 Vol.15 No.2
1998 Vol.6 No.1	2005 Vol.13 No.1	2007 Vol.15 No.3
1999 Vol.6 No.2		

1993 Vol.1 No.1

巻頭言 学会誌創刊にあたって 宮坂忠夫

学会予告 第4回日本健康教育学会総会・演題募集要項

77

図書館利用教育実践セミナー2008in京都

スタート Gm... 200... 学... デスクトップ 0:18

学会ホームページ上の書誌データ

- 日本健康教育学会学会誌

- 1998 Vol.6 No. 1

- 女性中高年者の健康体操教室
への継続的参加に関する研究

- 橋本佐百理・他

図書館利用教育実践セミナー2008in京都

78

自分の学会誌のタイトル誤記

× 日本健康教育学会学会誌

◎ 日本健康教育学会誌

著者名の誤記

- 橋本,佐由理
- 橋本,佐百理

つっこみ

■「どうやって探せっちゅうねん！？」

3) システム側の理由

- ・コンテンツ問題
- ・インターフェイス問題

GeNii [dʒi:ni:]
NII 学術コンテンツ・ポータル

GeNii 学術コンテンツ・ポータル

[ジーニイ]

国立情報学研究所

お知らせ

2006/11/20

- ・ 2006年11月19日（日） 2:00 - 24:00（22時間）の間、電気設備の法定点検のため GeNiiのサービスを停止しておりました。現在は正常にご利用いただけます。ご協力ありがとうございました。

» English

→ まとめて検索

検索

※4つのデータベースをまとめて検索できます。

→ それぞれ検索

- 論文を探す >>>>>> **CiNii** ?
NII 論文情報ナビゲータ
- 本・雑誌を探す >>>>>> **Webcat Plus** ?
連想機能でベストの本探し
- 研究課題・成果を探す >>>> **KAKEN** ?
- 分野別専門情報を探す >>>>>> **NII-DBR** ?

研究に必要な情報を総合的に利用できるポータルサイトを目指します。

- 国立情報学研究所の各種サービスを統合・拡充します。
- 国内外の有用な学術情報資源と連携します。

→ [GeNiiについて](#)

83

図書館利用教育実践セミナー2008in京都

CiNii NII 論文情報ナビゲータ 国立情報学研究所
Citation Information by NII

【収録件数： CiNii： 10391685件(2006/11/16)， SCI/SSCI/A&HCI： 26836810件(2006/11/16)】

- ・ 8月10日から10月15日にかけて実施した[CiNiiのサービスに関するアンケート](#)の皆様から賜った貴重なご意見は、今後のサービス改善に向けて参考にさせていただきます。(2006/11/16)
- ・ 2006年11月19日（日） 2:00～24:00（22時間）の間、電気設備の法定点検のため、本サービスをご利用いただけません。ご協力ありがとうございました。(2006/11/20)
- ・ [「小児がん：小児悪性腫瘍研究会記録」の本文提供を開始しました。](#)(2006/11/16)
- ・ [10月1日（日）検索画面を一部変更いたしました。](#)(2006/10/02)
- ・ パスワードを忘れてしまった場合の、初期化のお手続きが簡単になりました。

早稲田大学 様

ログイン

新規登録

表示件数： 25 表示順：

検索

図書館利用教育実践セミナー2008.4.2008in京都

84

データベースの説明(1)CiNii

■NII(NII論文情報ナビゲータ)

- 日本の学術論文情報を総合的に検索できます。
- 一部は抄録や本文、引用文献情報も利用できます(有料)

■早大中央図書館

- 雑誌論文、研究紀要の文献情報検索・引用文献情報

CiNiiの被引用データの問題

- 書誌データ全2260万件
- うち1140万件はCJP引用データ
- 簡略な情報のみ
- 誤りは修正しない
(著者の責任だから!?)

被引用論文の書誌データの問題

- 品質管理の対象外
- 不正確さが躓きを増やす
- 原書誌データとの区別が困難
- インターネットで増幅

ISI Web of KnowledgeSM Web of Science

Web of Science[®]

Select a search option:

 GENERAL SEARCH  CITED REF SEARCH  ADVANCED SEARCH

Quick search:

[Author Finder](#): Need help finding papers by an author? Us

88

図書館利用教育実践セミナー2008in京都

ISI Web of KnowledgeSM Web of Science

Web of Science[®]

Select a search option:

GENERAL SEARCH CITED REF SEARCH ADVANCED SEARCH

Quick search: SEARCH

[Author Finder](#): Need help finding papers by an author? Us

89

図書館利用教育実践セミナー2008in京都

提案

- 検索失敗を減らす工夫を
- 被引用論文の書誌CJPデータを分離、選択式に(WoS方式)

インターフェイス問題

- ユーザビリティの無理解
- 設計思想
- 技術的な配慮

★システム改善の必要性

4) 図書館側の理由

- ・「わかりにくい」問題
- ・説明技能問題

NCBI

PubMed
www.pubmed.gov

A service of the National Library of Medicine
and the National Institutes of Health

My NCBI
[Sign In] [f]

All Databases PubMed Nucleotide Protein Genome Structure OMIM PMC Journals

Search PubMed for [] Go Clear

Limits Preview/Index History Clipboard Details

- To get started, enter one or more search terms.
- Search terms may be [topics](#), [authors](#) or [journals](#).

How healthy is America?

The [latest report](#) from the *Health, United States* series, by the Centers for Disease Control and Prevention (CDC), is now available on the [Bookshelf](#).

PubMed is a service of the [U.S. National Library of Medicine](#) that includes over 16 million citations from MEDLINE and other life science journals for biomedical articles back to the 1950s. PubMed includes links to full text articles and other related resources.

図書館利用教育実践セミナーin京都 2008.3.16:仁上幸治

データベースの説明(3)PubMed

■ 国会図書館 : テーマ別調べ案内

- 米国国立医学図書館(U. S. National Library of Medicine)が提供する、医学文献2次情報データベースMEDLINEを中核とする無料医学情報サービスです。
- MEDLINEは全世界約70カ国、4,600誌以上の医学雑誌をソース・ジャーナルとして収録し、1950年以降現在まで収録したデータを提供しています。

95

- また、PubMedでは MEDLINE作成中のデータ(件名や抄録が付与されていない)も提供しています。PubMedにはMEDLINE以外のデータベースもありますが、ここでは図書館で比較的よく使われるMEDLINE関係の機能をごく簡略に紹介します。

■早稲田大学所沢図書館

- PubMed: 医学関連文献の抄録DB
Free

5) 情報リテラシー教育

- ・オリエンテーション

- ・講習会

- ・授業

- ・自習支援装置

- (サブジェクトゲートウェイ、パスファインダ、eラーニング、等)

《初級編》

- (1) 第1回:フライデーナイトセミナー第5回
- 「情報検索指導における良い例題・悪い例題」
 - 「素材を集め問題を作り要点を説明する方法」
 - 2005.5.27、日本図書館協会

- (2) 第2回: 図書館利用教育実践
セミナー第6回
- 「情報検索指導における良い例題・
悪い例題《初級編》
 - ~素材を集め問題を作り要点を説明する
方法~」
 - 2006年3月18日(土) キャンパスプラザ京
都

図書館利用教育実践セミナー2008in京都

100

《中級編》

- 2006.11.22 図書館総合展(8)フォーラム講演会
- 「情報検索指導における良い例題・悪い例題(中級編)」
 - 「専門分野別データベースの特徴を紹介する方法」パシフィコ横浜

101

《応用編》

- ・2007.11.08-[講演]図書館総合展
フォーラム講演会
- 「情報検索指導における良い例題・
悪い例題(応用編)」
 - ーデータベースの特徴をどう紹介するか
ー」
 - (日本図書館協会主催), パシフィコ横浜

【3】利用者プロフィールの転換

図書館における利用者の聖化

- ・タテマエ主義
- ・利用者の本当の姿

利用者プロファイリング

- ・マーケティング
- ・犯罪捜査

問題提起

■ 1. 大学生は均質か？

大学生均質説の崩壊

- ・学部生と同レベルの院生
- ・社会人学生
- ・親が公共図書館で

問題提起

- 2. 院生は基礎リテラシーがあるか？

問題提起

- 3. 自分自身のための文献収集か？

プロセスアプローチ

- Carol Kuhlthau (1993)

- **ISP model**

- : Information Search
Process

Source Approach >>

Process Approach

110

利用者の理念型

- 自分自身の研究目的
- 学習意欲
- 積極的行動

動機

■例)「お使用い」問題

本来の目的

- 本人自身の研究
- 研究室内の共同研究
- 学内の共同研究
- 他機関との共同研究(国内外)

非本来的な目的

- 卒業した先輩
- 他大学の友人知人
- 家族、など

裏のILLネットワーク？

- 私的つながり
- 複写代行業者

問題提起

- 4. 文献整理の方法を知っているか？

問題提起

- 5. レポート・論文の書き方を知っているか？

5つの問題提起

- 1. 大学生は均質か？
- 2. 院生は基礎リテラシーがあるか？
- 3. 自分自身のための文献収集か？
- 4. 文献整理の方法を知っているか？
- 5. レポート・論文の書き方を知っているか？

118

1) 利用者プロフィール項目

- ・知識・技能
- ・動機
- ・態度

2) 今後の研究課題

- ・差戻統計の定量分析
- ・差戻事例の定性分析
- ・フォーカスグループインタビュー等

【4】システム改善

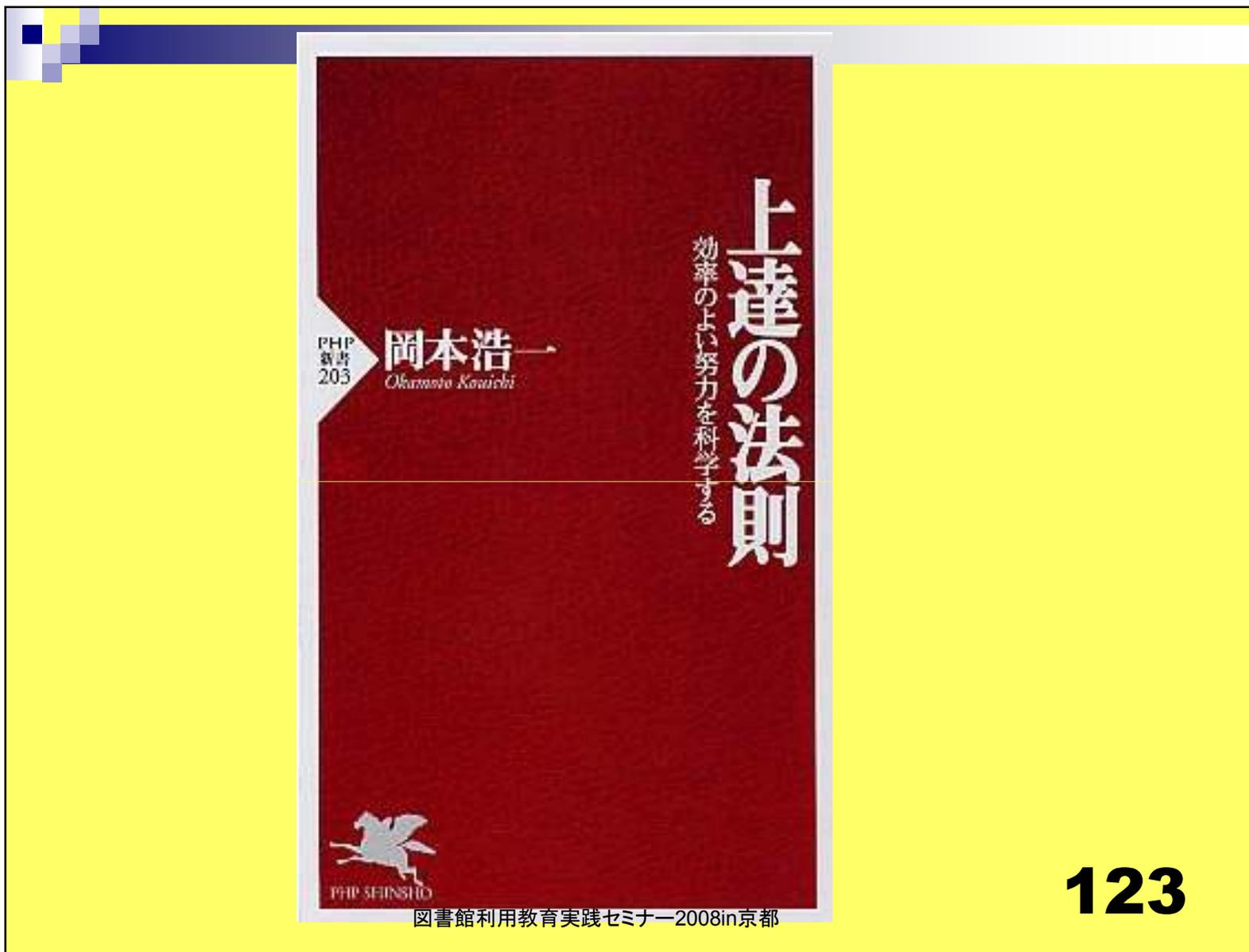
- 1) 情報源自体の利用者本位の改善
- 2) 利用者の情報リテラシー不足を補うようなナビゲーションの実装
- 3) システムの不備を高度なインターフェイスの実現

121

【5】4つの指導ポイント

- 1) 便利で誘う／損得で脅す
- 2) 利用者の動機を疑う
- 3) 課題自体を疑う
- 4) システムを疑う

122



123

- 岡本浩一 『上達の法則—効率のよい努力を科学する』
- PHP研究所、2002.5
- (PHP新書)、¥714

上達には法則がある。

- 普通の生活をしている私たちが
- 人並みの適性のある技能に
- そう無理ではない練習量で、
- まあまあ一人前のレベルに達しようとする過程

125

理にかなった鍛錬 効率の良い上達

- 仕事上の資格取得
- 英会話
- パソコン
- ゴルフ
- 将棋
- 写真
- 絵画
- ピアノ
- 陶芸

126

「上級者」

- 並の適性の私たちでも、ふつうに努力すれば、あるレベルには到達でき、能力を維持できる。
- そのレベルにまでとりあえず上達した人。
- 一人前と考えるよだけの知識と技能を持っている人

127

便宜的な分け方

- 「中級者」

- 上達途中の人

- 「初級者」

- これから努力を始めようという人

128

上級者と中級者の質的な差

■「上級者」

- 「一段階**ものの見え方があがった**」という経験をした人

■「中級者」

- ある程度技量は身につけているけれどもその経験はまだないというくらいの人

129

★利用者教育の必要性

- 必修科目

- 授業と図書館サービスとの連携

 - リザーブ図書制度

- 体系的な教材

- オンデマンド教材化

- 図書館員の教育力の強化 **130**

■配布資料

- 1. 初級編
- 2. 中級編
- 3. 応用編
- 4. 参考文献
- 5. 参考サイト
- 6. 講師紹介(最近の活動から)

■別紙◎1:

- 仁上幸治「図書館利用者プロフィールの再検討ー情報探索支援システム設計のための概念モデルー」『日本図書館情報学会春季研究集会発表要綱』日本図書館情報学会、2007.3.31(大阪市立大学梅田サテライト), pp.23-26.(修正差替版)

■ 別紙◎2:

- 『情報の達人』パンフレット、
2007.2.28.

まとめ

- 検索の躓きには原因がある
- 利用者本人、教員、システム、図書館の4者それぞれが躓きの原因を作り出している
- 躓きの原因を減らす方向での包括的な取り組みがぜひ必要

134

本日の講演について

- 受講条件
- 時間
- 内容と分量

おわり

■ありがとうございました。

質疑応答の時間

図書館サービス計画研究所

- 略称トサケン
- 京都オフ会
- 日時:3/16(日)15-17時
(二次会(あれば):17:30-20:30)
- 会場:キャンパスプラザ京都(JR京都駅ビル
向かい)1階ロビー集合
<http://www.consortium.or.jp/campusplaza/guidance.html>
- 小ミーティングスペース。または、そこから近
隣の喫茶店へ移動。

138

質疑応答終了

- 事務局からのお知らせ
- アンケートのお願い

《図書館利用教育実践セミナー》

- 次回をお楽しみに！
- CUEメルマガにてお知らせ
- お気をつけてお帰りください。